

気まぐれトピックス 2016年11月号

毎年10月の伊予路は秋祭り真っ盛りのシーズンになります。
徳島の阿波踊り、高知のよさこい祭り、新居浜の太鼓祭りが四国の三大祭りと言われ、新居浜太鼓祭りは他にくらべ全国区の知名度は低そうですが、地元の盛り上がりは最高です。

金糸の刺繍で壮麗に飾られた重さ2.5から3トンの太鼓台を150人程の男達がかつぎ、市内のあちこちでかき比べする勇壮華麗なイベントは圧巻です。

この時季、盆や正月の帰省は見合わせても、太鼓祭りには特別の思い入れで必ず帰って参加するのが新居浜の人の心意気でもあるそうです。

特別なカレンダーがあって、それは1年の始まりが10月の太鼓祭りに合わせて作られているそうです。

別名“けんか祭り”とも呼ばれ、太鼓台によるけんか（はちあわせ）が絶えないのも魅力になっています。（今年もやっぱり、けが人や逮捕者がありました。）



筆者のスーパーローカル広場で、今年は8台の太鼓台が集まってかき比べをしました。（恒例事情？により、もう2台は参加がありませんでした。）